

# 国際ロータリー第 2630 地区東濃グループ



## 多治見西ロータリークラブ

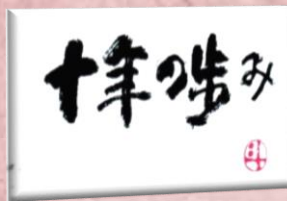


### Weekly Report

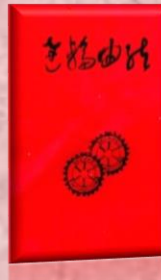
2015~2016 年度 第 50 期会長テーマ

「みんなで祝おう 50 周年」

例会日	毎週木曜日
例会場	産業文化センター
事務局	多治見市新町 1-23-4F
TEL	0572-25-5100
FAX	0572-25-5101
Email	n-rc@joy.ocn.ne.jp
HP	http://tajiminishi.jimdo.com/
会長	関谷泰久
幹事	佐藤 正



創立 10 周年記念誌



創立 20 周年記念誌



創立 30 周年記念誌



創立 40 周年記念誌

## 第 2400 例会 2015 年 12 月 10 日 50 周年記念式典まであと 133 日

### 12 月は疾病予防と治療月間

#### 本日のプログラム

点 鐘  
 ロータリーソング 我らの生業  
 四つのテスト

会長挨拶 ビジター紹介

出席・スマイル報告

委員会報告

幹事報告

卓 話 副幹事担当

多治見市保健センター

保健師 谷口友季子様

「防ごう！ロコモティブシンドローム」

点 鐘



#### 卓話者ご紹介

谷口友季子様

多治見市笠原町出身

多治見市保健センターにて成人保健業務担当

特にがん検診関連業務に従事

市之倉地区の地区活動に従事

#### 着信書類

- ・岡田ガバナーより地区大会参加のお礼
- ・2014~15 年度ロータリーの友事務局事業報告
- ・平成 27 年度多治見市制記念花火大会収支決算報告書 実施報告
- ・バギオ基金より 2014 年度事業報告と 2015 年度基金への寄付の案内
- ・ガバナー事務所・地区事務所年末年始休暇

12 月 28 日 (月) ~ 1 月 4 日 (月)

緊急連絡先 地区代表幹事 梶井收

080-3730-9808

#### 第 11 回多治見 3RC 合同親睦コンペ結果報告

優 勝 加藤芳晴 (多治見)  
 準優勝 水野五郎 (多治見リバーサイド)  
 3 位 山口 寛 (多治見西)



団体 優勝 多治見 RC  
 2 位 多治見西 RC  
 3 位 多治見リバーサイド RC

## 理事会報告

- ① 会長より挨拶 ② 幹事より行事予定の確認  
③ 親睦家族日帰り旅行収支報告

収入		支出	
(会費)		東鉄観光	750,760
会 員	210,000	お菓子	32,400
家 族	48,000	飲み物代	13,629
ク ラ ブ 負 担		運転手ガイド御礼	6,000
	544,789		
	802,789		802,789

- ④ 苗栗扶輪社表敬訪問について  
予定 2016年3月19日(土)から22日(火)  
検討中につき決定次第報告
- ⑤ 新入会員推薦について 承認
- ⑥ 協賛金について  
東濃新報社より新春特別号広告掲載の依頼  
広報(R情報)より10,000円 承認

## 先週の記録

### ● 出席報告

会員数 38名 免除者 5名 出席義務者 33名

出席者	欠席者	出席率
31名	4名	83.78%

### ● スマイル報告 投函者 25名 金額 27,000円

年次総会 12月3日(木) 例会場

議長(関谷会長)より現在の会員数38名、本日の出席者31名につき総会成立と開会宣言。

中島竹壽会長エレクトより次期役員の発表。

飯田利夫指名委員長より次次期(52期)会長、次期(51期)会計、理事の発表。異議なく承認され決定されました。

### 第51期役員・理事

会 長	中島竹壽	副会長	齋藤明
幹 事	加藤真左子	副幹事	加藤健治
会長エレクト	加藤真左子	直前会長	関谷泰久
会 計	森田誠	SAA(長)	各務和宏
理 事	山口寛	理 事	山田正史
理 事	石垣智康	理 事	柘植途始江
理 事	佐藤八郎	理 事	森田宏治



指名委員長  
飯田利夫君



第51期会長  
中島竹壽君



第52期会長  
加藤真左子君

## I.M.に出席して R情報委員長 佐藤八郎

I.M.とはインターシティミーティングのことです。

日本にクラブが6つしかなかった1926年「年に一度は6クラブが集まり親睦会をやる」と都市連合会が設立されました。これが大変に有意義であるとRIにも注目され、世界のロータリアンに同種のミーティングが広がりました。かつてはIGFと言われました。現在、DLP制度の採択後、手続要覧から無くなっており、日本のロータリークラブでもこのI.M.を実施してないところもありますが、2630地区では伝統的に研修と親睦を柱に、日本のロータリーの精神の勉強の場、グループ親睦の決起大会と云われ、大切なイベントとして定着しております。さて、本年度のI.M.は去る11月29日(日)中津川センターRC主管により「古典落語と医学講話」「リニア中央新幹線は東濃に何をもたらすか」をテーマに行われました。西クラブより15名の参加でした。I.M.のスローガンを「笑顔でつくる私たちのふるさと東濃」として、まずは東美濃歌舞伎ホールにて、ロータリアンであり医学博士であり、真打ちの落語家である阿部正之さんの面白おかしい講演を聞きました。次いで場所を変えて、「世界に羽ばたけ中津川」との演題で鉄道ジャーナリストの梅原淳さんの講演がありました。来る2027年、JR東海のリニア中央新幹線の開業で地域の発展に大きな期待があります。中津川に岐阜県駅(仮称)とともに、中部総合車両基地が建設されバラ色の未来が約束されます。そのいっぽう入って来るものもあれば、出ていくものもあり今後の課題もあります。岐阜県民の皆さんで試行錯誤を繰り返し、リニアとともに地域の成長をめざしたいものにとまとめられました。

開催に積極的ではなかったとの姿勢の実行責任のガバナ補佐でしたが、細部まで配慮された立派な企画で出席者に大好評なI.M.でした。



## 今後の予定

12月17日 卓話 中島竹壽君  
「ドバイへ行ってきました」

12月24日 親睦家族忘年例会  
点鐘 午後6時 「川地家」

